

洞薬会 2 月度学術講演会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれまして益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて洞薬会学術講演会を開催いたします。
万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：2019 年 2 月 21 日（木） 18：45～20：30

場 所：ステーションホテル小倉 5 階 飛翔の間

福岡県北九州市小倉北区浅野 1 丁目 1 番 1 号 TEL 093-541-7111

司 会 JCHO 九州病院 薬剤部 川久保 充章 先生

製品解説 （18：45～19：00）

『 インフリキシマブ BS 点滴静注用 100 mg 「NK」 』

日本化薬株式会社 福岡学術推進担当 島崎 和彦 先生

特別講演 （19：00～20：30）

座 長 北九州市立八幡病院 薬剤課長 村本 眞由美 先生

『 炎症性腸疾患の治療について

-既存治療と新規治療- 』

北九州市立医療センター 統括部長 消化器内科

秋穂 裕唯 先生

【講演要旨】

炎症性腸疾患である潰瘍性大腸炎とクローン病は、患者数が爆発的に増加している。その病態には腸管免疫の異常が関与しているが、詳細は解明されていない。治療薬にはサラゾピリン、ステロイドなど関節リウマチの治療薬が用いられてきた。2002 年に抗 TNF α 抗体が適応となり治療に革命をもたらした。以後、数々の治療薬が導入されている。

炎症性腸疾患の治療法の変遷と最新の治療法についてわかりやすく解説したい。

共催 洞薬会（北九州地区勤務薬剤師会）福岡県病院薬剤師会 日本化薬株式会社

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修（V-2）1 単位（予定）

※日本薬剤師会研修センター研修 1 単位

※非会員の方は参加費 1000 円を徴収させていただきます。（学生、研修生は除く）